

令和2年9月25日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料 ※9月25日（金曜日）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担 当 課	担 当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済 振興センター	調査広報担当	三輪 展久	058-277-1085

景況アンケート調査結果

概況： 景気の下げ止まりの兆しの中、景況感は10期ぶりに上昇したものの、依然として厳しい状況が続く。

来期は若干の上昇を見込んでいるが、先行きに不透明感が見られる。

【2020年 7 - 9月期実績】

- 景況DIは10期ぶりに上昇
- 売上高DIは7期ぶりに上昇、輸出向け売上高DIは3期ぶりに上昇
- 生産量DIは7期連続の低下、受注量DIは7期ぶりに上昇、在庫量DIは3期連続の低下
- 製品販売価格DIは3期ぶりに上昇、原材料仕入価格DIは3期ぶりに上昇（悪化）、採算DIは5期ぶりに上昇
- 資金繰りDIは5期ぶりに改善、借入れ難易感DIは2期ぶりに悪化
- 設備投資実施は3期ぶりに上昇、設備投資意欲DIは7期ぶりに上昇
- 雇用状況DIは7期ぶりに「不足感」が拡大（原数値：マイナス4.5）

【2020年 10 - 12月期見通し】

- 景況DIは若干の上昇を見込んでいる



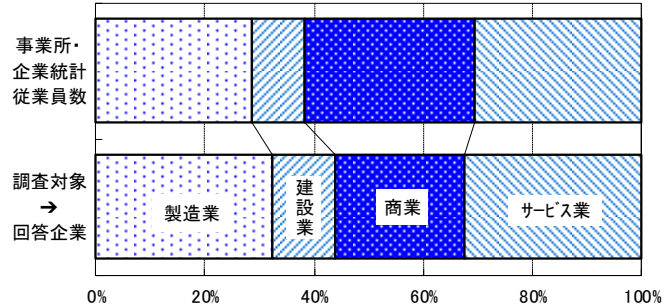
調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2020年9月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1000
有効回答数	591
有効回答率	59.1%

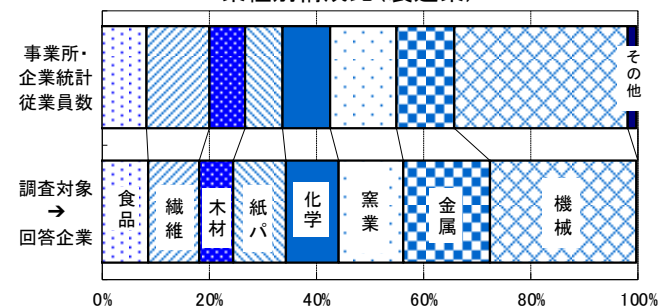
1 業種別

		調査サンプル		事業所・企業統計	
		回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
2 区 分	合計	591	100.0	886,041	100.0
	製造業	192	32.5	253,924	28.7
	非製造業	399	67.5	632,117	71.3
4 区 分	合計	591	100.0	886,041	100.0
	製造業	192	32.5	253,924	28.7
	建設業	67	11.3	84,396	9.5
	商業	140	23.7	277,851	31.4
	サービス業	192	32.5	269,870	30.5
業 種 別	合計	591	100.0	886,041	100.0
	食品	17	2.9	21,461	2.4
	繊維・衣服	18	3.0	29,408	3.3
	木材・家具	12	2.0	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	19	3.2	17,808	2.0
	化学・プラスチック	19	3.2	22,862	2.6
	窯業土石	23	3.9	31,402	3.5
	金属製品	31	5.2	26,907	3.0
	機械	53	9.0	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	67	11.3	84,396	9.5
	運輸・通信	37	6.3	44,569	5.0
	卸売	47	8.0	59,752	6.7
	小売	76	12.9	148,115	16.7
	飲食店	17	2.9	69,984	7.9
	サービス	155	26.2	225,301	25.4

業種別構成比



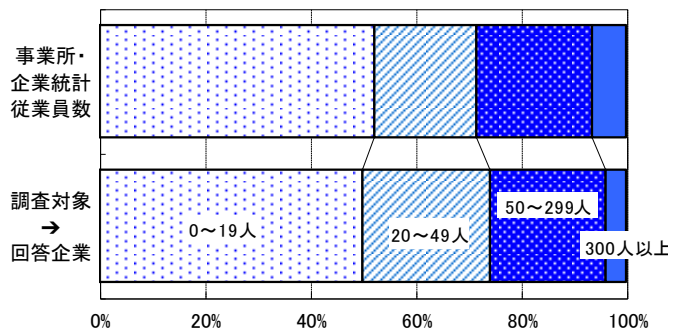
業種別構成比（製造業）



従業員数規模別構成比

2 従業員数規模別

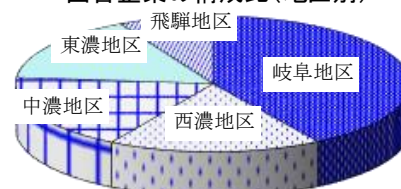
区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	591	100.0	886,041	100.0
0～19人	294	49.7	462,410	52.2
20～49人	144	24.4	170,399	19.2
50～299人	130	22.0	196,045	22.1
300人以上	23	3.9	57,187	6.5



3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	591	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	243	41.1	344,125	38.8
西濃地区	103	17.4	158,313	17.9
中濃地区	106	17.9	159,467	18.0
東濃地区	93	15.7	144,816	16.3
飛騨地区	46	7.8	79,320	9.0

回答企業の構成比（地区別）



(注)2005年4-6月期調査より、調査対象企業数を250社から1,000社に増やしたため、厳密には接続しない。

構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2020 年 第 3 四半期）」

概況：景気の下げ止まりの兆しの中、景況感は 10 期ぶりに上昇したものの、依然として厳しい状況が続く。

来期は若干の上昇を見込んでいるが、先行きに不透明感が見られる。

今回の調査結果の概要

景況D I は、製造業が 6.6 ポイント上昇、非製造業が 10.1 ポイント上昇した結果、全体で 8.9 ポイント上昇（原数値はマイナス 74.5）した。来期の見通しは、製造業で 15.2 ポイント上昇、非製造業で 8.0 ポイント上昇し、全体では 10.4 ポイント上昇を予想している。

業種 4 区分でみると、「製造業」（6.6 ポイント）、「建設業」（11.1 ポイント）、「商業」（10.7 ポイント）、「サービス業」（9.3 ポイント）の 4 業種全てで上昇した。

製造業を業種別にみると、「化学・プラスチック」（24.3 ポイント）、「食品」（18.0 ポイント）、「繊維・衣服」（11.2 ポイント）、「木材・家具」（10.7 ポイント）が大幅に上昇、「機械」（7.8 ポイント）が上昇、「金属製品」（0.0 ポイント）が横ばい、「窯業土石」（▲9.0 ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲3.8 ポイント）が低下した。

非製造業を業種別にみると、「小売」（15.6 ポイント）、「飲食店」（13.4 ポイント）、「運輸・通信」（12.1 ポイント）、「建設」（11.1 ポイント）、「サービス（余暇関連）」（10.7 ポイント）が大幅に上昇、「サービス（企業関連）」（8.0 ポイント）、「卸売」（2.2 ポイント）が上昇した。

生産活動に関わるD I では、売上高D I は製造業で低下、非製造業で上昇し、製造業の輸出D I は上昇した。生産量D I は製造業、非製造業ともに低下、受注量D I は製造業で低下、非製造業で上昇、在庫量D I は製造業で低下、非製造業で上昇した。

来期の見通しは、製造業では売上高D I、生産量D I、受注量D I で上昇し、輸出D I、在庫量D I で低下を予想している。非製造業では生産量D I、在庫量D I で上昇し、売上高D I、受注量D I で低下を予想している。

販売活動に関わるD I では、販売価格D I は製造業で低下、非製造業で上昇し、仕入価格D I は製造業で低下（改善）、非製造業で上昇（悪化）した。採算D I は製造業で低下、非製造業で上昇した。

来期の見通しは、販売価格D I は製造業で上昇、非製造業で低下、仕入価格D I は製造業で上昇（悪化）、非製造業で低下（改善）、採算D I は製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

資金繰りに関わるD I では、資金繰りD I は製造業、非製造業ともに改善、借入難易感D I は製造業、非製造業ともに悪化。

来期の見通しは、資金繰りD I は製造業で改善、非製造業で悪化、借入難易感D I は製造業、非製造業ともに悪化を予想している。

設備投資実施状況は全体で 29.2%となり上昇した。設備投資意欲D I は、製造業、非製造業ともに上昇した。

来期の見通しは、設備投資実施状況は全体で 28.7%と低下、設備投資意欲D I は製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

雇用状況D I は、製造業、非製造業ともに「不足感」が拡大した。

来期の見通しは、製造業で「不足感」の拡大、非製造業で「不足感」の縮小を予想している。

雇用状況D I に関しては、原数値マイナス 4.5 と人員不足の状況となっている。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で6.6ポイント上昇、非製造業で10.1ポイント上昇、全体で8.9ポイント上昇し10期ぶりに上昇した。製造業では「化学・プラスチック」(24.3ポイント)、「食品」(18.0ポイント)、「繊維・衣服」(11.2ポイント)、「木材・家具」(10.7ポイント)が大幅に上昇、「機械」(7.8ポイント)が上昇、「金属製品」(0.0ポイント)が横ばい、「窯業土石」(▲9.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲3.8ポイント)が低下した。非製造業では「小売」(15.6ポイント)、「飲食店」(13.4ポイント)、「運輸・通信」(12.1ポイント)、「建設」(11.1ポイント)、「サービス(余暇関連)」(10.7ポイント)が大幅に上昇、「サービス(企業関連)」(8.0ポイント)、「卸売」(2.2ポイント)が上昇した。来期は製造業が15.2ポイント上昇、非製造業が8.0ポイント上昇し、全体で10.4ポイントの上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で7.5ポイント低下、非製造業は6.3ポイント上昇、全体で1.8ポイント上昇し7期ぶりに上昇した。製造業では「木材・家具」(10.7ポイント)が大幅に上昇、「食品」(7.1ポイント)、「金属製品」(3.2ポイント)が上昇、「窯業土石」(▲32.2ポイント)、「繊維・衣服」(▲22.2ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲21.0ポイント)が大幅に低下、「化学・プラスチック」(▲6.0ポイント)、「機械」(▲3.5ポイント)が低下した。非製造業では「小売」(16.5ポイント)、「運輸・通信」(14.3ポイント)、「サービス(余暇関連)」(14.2ポイント)、「サービス(企業関連)」(12.5ポイント)が大幅に上昇、「飲食店」(5.9ポイント)が上昇、「建設」(▲15.3ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が2.1ポイント上昇、非製造業が0.3ポイント低下し、全体で0.5ポイントの上昇を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で3.7ポイント上昇し3期ぶりに上昇した。業種別では「機械」(14.8ポイント)、「金属製品」(12.2ポイント)が大幅に上昇、「木材・家具」(0.0ポイント)が横ばい、「紙・パルプ・印刷」(▲25.0ポイント)、「食品」(▲12.9ポイント)、「繊維・衣服」(▲11.6ポイント)が大幅に低下、「窯業土石」(▲9.8ポイント)、「化学・プラスチック」(▲5.6ポイント)が低下した。来期は、全体で1.9ポイントの低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で7.8ポイント低下、非製造業で11.0ポイント低下、全体で8.3ポイント低下し7期連続で低下した。「木材・家具」(20.3ポイント)が大幅に上昇、「食品」(9.3ポイント)が上昇、「紙・パルプ・印刷」(0.0ポイント)が横ばい、「窯業土石」(▲25.1ポイント)、「繊維・衣服」(▲22.2ポイント)、「機械」(▲10.3ポイント)、「化学・プラスチック」(▲10.2ポイント)が大幅に低下、「金属製品」(▲9.6ポイント)が低下した。来期は、製造業が1.6ポイント上昇、非製造業(「建設」)が6.0ポイント上昇し、全体で2.7ポイントの上昇を予想している。

受注量D Iは、製造業で4.6ポイント低下、非製造業で7.5ポイント上昇、全体で3.6ポイント上昇し7期ぶりに上昇した。製造業では「木材・家具」(10.7ポイント)が大幅に上昇、「金属製品」(0.0ポイント)が横ばい、「窯業土石」(▲27.7ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲15.7ポイント)、「繊維・衣服」(▲11.2ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「運輸・通信」(18.0ポイント)、「サービス(余暇関連)」(14.2ポイント)、「サービス(企業関連)」(12.3ポイント)が大幅に上昇、「建設」(▲9.0ポイント)が低下した。来期は製造業が3.3ポイント上昇、非製造業が0.4ポイント低下し、全体で0.8ポイントの上昇を予想している。

在庫量D Iは、製造業で11.7ポイント低下、非製造業で0.8ポイント上昇、全体で5.3ポイント低下し3期連続で低下した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(23.0ポイント)、「木材・家具」(10.7ポイント)が大幅に上昇、「繊維・衣服」(▲56.2ポイント)、「窯業土石」(▲31.6ポイント)、「金属製品」(▲25.8ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「建設」(11.2ポイント)が大幅に上昇した。来期は、製造業が3.3ポイント低下、非製造業が1.5ポイント上昇し、全体で0.9ポイントの低下を予想している。

製品販売価格D Iは、製造業で6.9ポイント低下、非製造業で10.8ポイント上昇、全体で4.9ポイント上昇し3期ぶりに上昇した。製造業では「食品」(15.9ポイント)が大幅に上昇、「化学・プラスチック」(▲13.8ポイント)、「金属製品」(▲12.9ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(42.9ポイント)、「飲食店」(25.0ポイント)が大幅に上昇した。来期は、製造業が2.3ポイント上昇、非製造業が2.6ポイント低下し、全体で0.9ポイントの低下を予想している。

原材料仕入価格D Iは、製造業で2.2ポイント低下(改善)、非製造業で11.2ポイント上昇(悪化)、全体で6.6ポイント上昇(悪化)し3期ぶりに上昇(悪化)した。製造業では「食品」(▲21.5ポイント)、「窯業土石」(▲18.6ポイント)、「機械」(▲12.8ポイント)が大幅に低下(改善)した。「木材・家具」(34.5ポイント)、「繊維・衣服」(16.6ポイント)が大幅に上昇(悪化)した。非製造業では「飲食店」(29.8ポイント)、「小売」(27.8ポイント)、「サービス(余暇関連)」(21.3ポイント)の他、全業種で上昇(悪化)した。来期は、製造業が2.7ポイント上昇(悪化)、非製造業が7.4ポイント低下(改善)し、全体で4.0ポイントの低下(改善)を予想している。

採算D Iは、製造業で0.5ポイント低下、非製造業で4.1ポイント上昇、全体で2.8ポイント上昇し5期ぶりに上昇した。製造業では「金属製品」(23.3ポイント)、「食品」(18.0ポイント)が大幅に上昇、「窯業土石」(▲18.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲10.6ポイント)が大幅に低下、「木材・家具」(▲9.6ポイント)、「機械」(▲7.2ポイント)、「繊維・衣服」(▲5.5ポイント)が低下した。非製造業では「飲食店」(17.6ポイント)、「運輸・通信」(17.0ポイント)、「小売」(14.6ポイント)が大幅に上昇、「サービス(余暇関連)」(7.2ポイント)が上昇、「卸売」(▲6.3ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲1.5ポイント)が低下した。来期は、製造業が10.6ポイント上昇、非製造業が7.8ポイント上昇し、全体で8.6ポイントの上昇を予想している。

資金繰りD Iは、製造業で7.6ポイント改善、非製造業で9.6ポイント改善、全体で8.9ポイント改善し5期ぶりに改善した。製造業では「金属製品」(20.9ポイント)、「木材・家具」(19.0ポイント)、「化学・プラスチック」(18.4ポイント)、「食品」(10.4ポイント)が大幅に改善、「繊維・衣服」(▲5.5ポイント)が悪化した。非製造業では「飲食店」(35.0ポイント)、「サービス(余暇関連)」(28.5ポイント)、「小売」(16.4ポイント)が大幅に改善、「建設」(▲6.3ポイント)が悪化した。来期は、製造業が3.6ポイント改善、非製造業が0.7ポイント悪化し、全体で0.8ポイントの改善を予想している。

借入れ難易感D Iは、製造業で2.1ポイント悪化、非製造業で1.3ポイント悪化、全体で1.6ポイント悪化し2期ぶりに悪化した。製造業では「食品」(5.7ポイント)、「窯業土石」(5.3ポイント)が改善、「紙・パルプ・印刷」(▲28.4ポイント)が大幅に悪化した。非製造業では「飲食店」(18.8ポイント)が大幅に改善、「サービス(余暇関連)」(▲25.4ポイント)が大幅に悪化した。来期は、製造業が6.4ポイント悪化、非製造業が9.5ポイント悪化し、全体で8.5ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施(%)は、製造業で0.2ポイント低下、非製造業で3.2ポイント上昇し、全体で1.9ポイント上昇し3期ぶりに上昇した。製造業では「食品」(19.5ポイント)が大幅に上昇、「木材・家具」(▲11.9ポイント)、「窯業土石」(▲10.1ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(14.3ポイント)が大幅に上昇、「運輸・通信」(▲3.6ポイント)が低下した。来期は、製造業が0.9ポイント上昇、非製造業が1.1ポイント低下し、全体で0.5ポイントの低下を予想している。

設備投資意欲D Iは、製造業で14.8ポイント上昇、非製造業で8.3ポイント上昇し、全体で10.6ポイント上昇し7期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」(30.1ポイント)、「木材・家具」(28.8ポイント)、「金属製品」(25.8ポイント)、「食品」(21.2ポイント)が大幅に上昇、「紙・パルプ・印刷」(▲16.7ポイント)が大幅に低下した。非製造業では「運輸・通信」(18.7ポイント)、「サービス(余暇関連)」(16.8ポイント)、「小売」(16.1ポイント)が大幅に上昇、「飲食店」(▲11.3ポイント)が大幅に低下した。来期は、製造業が9.6ポイント上昇、非製造業が2.7ポイント上昇し、全体で5.0ポイントの上昇を予想している。

雇用状況D Iは、製造業で5.0ポイント低下、非製造業で4.1ポイント低下し、全体で5.2ポイント低下し7期ぶりに「不足感」が拡大した。製造業では「化学・プラスチック」(▲18.6ポイント)、「木材・家具」(▲17.9ポイント)が大幅に「不足感」が拡大した。非製造業では「小売」(▲18.4ポイント)、「飲食店」(▲18.1ポイント)が大幅に「不足感」が拡大した。来期は、製造業が2.9ポイント低下、非製造業が2.2ポイント上昇、全体で0.5ポイント上昇し、「不足感」の縮小を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 大手スーパー等の取引先で帰省ギフトの設置がなかったため、売上が減少。それにより生産量、在庫量も調整した。 <岐阜 食料品製造業>
2. 旅館・ホテル向けの食材の製造・販売を主にしているため、新型コロナウイルスの影響を大いに受けている。今後も旅館・ホテルへの集客が回復しない限り業績の見通しは難しい。 <岐阜 食料品製造業>
3. 新型コロナウイルスの影響が大きく、未だに消費が低迷したままでV字回復はとても見込めない。生産調整に伴う休業も引き続き実施している。 <飛騨 木製家具製造業>
4. 売上が減少。観光地・道の駅・学校給食・飲食店などの改善が見られない。売上が減っていく一方なので事業転換などを検討している。 <東濃 食料品製造業>

《建設業》

1. 公共予算がコロナ対策に回り減額され、仕事量が減る見通し。 <岐阜 土木工事業>
2. コロナ以前より今年度は景気が悪くなる雰囲気であったが、新型コロナウイルスでダメ押しされた。年度内に元の状態までは回復しないだろう。 <岐阜 総合工事業>
3. 戸建ての受注・建売住宅の販売が落ちている。コロナ前の受注在庫が無くなり、これから影響が出てくる。 <西濃 建設業>

《商業》

1. 新型コロナウイルスの影響で売上が減少。老朽化した設備を入れ替えたいが踏み込めないでいる。 <岐阜 飲食料品卸売業>
2. 新型コロナウイルスの影響を心配したが、売上は昨年に比べて増加している。ネットの売上が伸びている。 <岐阜 スポーツ用品小売業>
3. アパレルは最悪な状況。特に、対面販売(店舗)は来期にかけて更に厳しくなる。 <岐阜 婦人服小売業>
4. 紙の消費財を取り扱っているため、人・物が動かないと消費されない。チラシ・パンフレットパッケージ等全ての業種で使用量が減少した。 <岐阜 紙・紙製品卸売業>
5. 主要顧客の工作機・印刷機・建設機械が減少。自動車は回復基調だが、ピーク時の8割程度。電機・産業機械は水平展開。医療器械は需要が伸長している。 <岐阜 機械器具卸売業>

《サービス業》

1. 新型コロナウイルスの影響が続いている。団体旅行の需要が無く、週末と平日の売上の差が激しい。Go to トラベルキャンペーンの効果は限定的である。 <岐阜 旅館業>
2. 新型コロナウイルスによる巣ごもり消費トレンドを受け、通信販売物流の仕事量が増加し、売上・稼働率が好転し、収益増加につながった。 <中濃 梱包業>
3. 新型コロナウイルスの影響で宿泊・宴会・昼食の予約が昨年と比べて激減したが、Go to トラベルキャンペーンの影響で宿泊利用のお客様は増えてきた。 <中濃 旅館業>
4. 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行政からの休業要請を受け、休業対応を実施。4月から6月は前年比売上 50%程度。今後、感染拡大が収束に向かわないと更に業況が悪化する懸念大。 <東濃 スポーツ施設>

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. オンラインでの商談を増やしているが、従来の受注額をカバーできていないのが現状。新商品の開発を手探りで模索中。
＜岐阜 婦人服卸製造業＞
2. 今のような状況が1年続くなれば業態転換、もしくは事業縮小・廃業も考えなくてはならない。
＜飛騨 食料品製造業＞
3. 航空業界が昨年並みに戻るまでには3～4年程度はかかりそう。雇用確保と新規受注先の開拓を進めている。
＜岐阜 輸送用機器製造業＞
4. 新型コロナウイルス対応が日々変化する中で、前年同様の生産計画で動いていくことは難しい。小まめに予測を立て計画生産を行うと同時に、人事考査・作業効率の見直し、新商品の開発やIT化への投資も必要になってくる。
＜岐阜 食料品製造業＞
5. 新型コロナウイルス感染の長期化が予想される中、今後原料調達への課題が現実化するリスクが高まっている。
＜岐阜 食料品製造業＞
6. WEB会議を増加。新型コロナウイルス感染拡大の中、WEBでの販路拡大など売り方を試行錯誤している。
＜岐阜 鋳鉄物製造業＞

《建設業》

1. 分譲住宅や土地絡みの注文住宅などの値引き競争が既に始まっており、今後加速すると思われる。販売土地を多く抱えている業者は相当厳しくなっていくのではないかとと思われる。
＜岐阜 総合工事業＞
2. 建売住宅の売れ行きが鈍ってきた。このまま作り続けてよいのか見通しが立たない。着工件数を抑えるかどうかの判断の時期にきている。
＜西濃 建設業＞
3. 新型コロナウイルスの影響で先の見えない状態が続いて買い控える人達が多く見られる。同業者の人達も仕事が減っていると言っている。
＜東濃 総合工事業＞

《商業》

1. ステイホームでイベント・旅行・行事が無くなり、写真のショット数が減少し来店客が減少している。スタジオ撮影も時間の間隔を空けて予約を入れるので件数の減少が大きい。学校写真も運動会・修学旅行が無くなり撮影機会が減少している。
＜西濃 写真材料小売業＞
2. 私たちの業界は嗜好品という不要不急の品物を取り扱っているため、新型コロナウイルスが収束し世の中が正常になるまでは耐えるのみ。
＜西濃 骨董品小売業＞
3. 新商品・取扱品の拡大等を進めている。
＜西濃 各種袋類小売業＞

《サービス業》

1. 新型コロナウイルス感染拡大により、M&Aの売りが増加する。
＜東濃 スポーツ施設＞
2. リモートワークを実施しているが、今後の方向性が見つかったような気がする。
＜岐阜 広告業＞
3. 余力の残っている企業は、計画的に廃業する店舗が増えてきている。
＜岐阜 公衆浴場＞
4. 同業者の中でもホテル業に関連していた企業はかなりの業績悪化と聞いているが、消費関係は新型コロナウイルスの影響で業績が伸びているとのこと。今後は一業種に仕事が集中しないようにすることが大切である。
＜岐阜 ビルメンテナンス業＞

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

7月～9月期は、「製造業(段ボール)」「広告」

10月～12月は、「大規模小売店」「建設業」を予定。

■ 段ボール製造業

<景況感・現状等>

1. 景況感としては、自動車関係の低迷を中心に過去稀に見る減少幅となっており、インバウンド需要の低下やイベント関係の中止に伴う影響も出ている。当社も6月辺りが底で現在は若干回復してきている状況である。
2. 一方で、コロナ禍においては菓子類等の食料品向けや楽器用の段ボール需要が伸びている。休校や外出自粛による在宅率が高くなり、巣籠り需要が高まっていることに起因している。
3. 一部報道で中国の環境規制等で国内の古紙価格が下落傾向にあったというような記事もあったが、実際変動しているのは輸出価格のみで各メーカーに適用される国内価格自体は変動していない。
4. 製紙メーカーにおいても過去から積み重なっていた製品（段ボール原紙）価格のマイナス分を直近2回の値上げによりようやく穴埋めできている状況であり、古紙相場の下落等によって原紙価格を下げることは出来ないのではないか。
5. 段ボール業界は古紙回収等のリサイクルの仕組みがしっかり出来上がっている業界である為、古紙価格や製品価格の変動で価格のバランスが崩れてしまうとリサイクルの仕組み自体が成り立たなくなってしまう。
6. 「ホワイト物流」という言葉もあるように段ボール業界においても運転手の労働環境の改善に取り組んでおり、運転手の待機時間の短縮等、負荷を軽減できるような仕組みを取り入れている。

<雇用>

7. 新卒採用についてはインターンシップを含めた採用活動の開始時期を年々前倒ししている。従来は大手企業の採用活動がひと段落した後に活動を開始していたが、大手に人材が流れ、人材確保が困難となっていた為、当社においても採用活動を早めている状況である。

<展望・方向性>

8. 業界としては製品価格の維持に努めると共に、価格競争ではなく、メーカー各社の提案力や新しい発想で大手メーカーとの住み分けとしていかに高付加価値の製品で勝負をしていくかが今後の課題である。

■ 広告業

<最近の動向>

1. 2019 年（1～12 月）の日本の総広告費は、拡張するデジタル領域やイベント領域を追加推定し、6 兆 9,381 億円（前年比 101.9%）となり、8 年連続でプラス成長となった。媒体別にみると、「新聞広告費」は 4,547 億円（前年比 95.0%）、「雑誌広告費」は 1,675 億円（前年比 91.0%）、「ラジオ広告費」は 1,260 億円（前年比 98.6%）、「地上波テレビ広告費」は 1 兆 7,345 億円（前年比 97.2%）であった。「インターネット広告費」は 2 兆 1,048 億円（前年比 119.7%）で、前年に引き続き大きく伸長した。（2019 年 日本の広告費（株）電通）
2. 「マスコミ四媒体広告費」は 2 兆 6,094 億円（前年比 96.6%）となり、新聞広告費（前年比 95.0%）、雑誌広告費（前年比 91.0%）、テレビメディア広告費（前年比 97.3%）、ラジオ広告費（前年比 98.6%）の四媒体全てで低下した。
3. インターネット広告に関しては、大規模プラットフォームを中心に堅調な伸びが続き、マスコミ四媒体事業者が提供するインターネットサービスにおける広告費「マスコミ四媒体由来のデジタル広告費（前年比 122.9%）や今回追加推定の「日本の広告費」における「物販系 EC プラットフォーム広告費」（新設項目）が全体をさらに押し上げた。
4. テレビメディア広告費（地上波テレビ＋衛星メディア関連）が 1 兆 8,612 億円、インターネット広告費が 2 兆 1,048 億円と、インターネット広告媒体費が 6 年連続 2 桁成長でテレビメディア広告費を超え、初めて 2 兆円を超えた。
5. 2019 年の「日本の広告費」における「物販系 EC プラットフォーム広告費」は、インターネット広告市場の短中期的な拡張の中心軸となりうる結果となった。
6. 広告費は 21 業種中 3 業種で増加。
（増加した業種：「エネルギー・素材・機械」「食品」「官公庁・団体」）

<景況感>

7. 2020 年のスタートは順調な滑り出しであったが、特に 3～5 月は、国が発出した新型コロナウイルス緊急事態宣言の影響もあり、祭り・イベントがことごとく中止になり、例年掲載、放映されていた広告が軒並み中止となった。そのため広告出稿量が大きく前年割れした。7 月以降は前年には届かないが、おおむね回復基調である。
8. 新型コロナウイルス蔓延により業種によって大きく明暗が分かれた。マイナス業種としては、旅行業、観光業、宿泊業、お酒を伴う飲食業、繊維製品・卸、娯楽業などが挙げられる。自動車関連製造業などの製造業も落ち込んでいるように思われる。プラス業種としては、スーパーマーケット（各種商品小売業）、飲食料品小売業などが挙げられる。
9. 新しい生活様式への対応が進み、オンライン会議・オンライン商談会・在宅ワークの動きが加速している。会社説明会などはオンライン配信を検討する企業が増加し、問い合わせが殺到している。
10. コロナ禍により今まで集まっていた行動パターンが一変した。今後はよりインターネットを活用した消費者に直接的にアプローチするようになっていくと思われる。

(参考資料1)2020年9月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2019	4-6	8.5	45.0	46.5	-38.0	6.7	42.3	51.0	-44.3	9.5	46.5	44.0	-34.5
	7-9	8.9	43.3	47.8	-38.9	8.1	37.1	54.8	-46.7	9.3	46.7	43.9	-34.6
	10-12	7.2	41.2	51.6	-44.4	6.7	36.6	56.7	-50.0	7.4	43.3	49.3	-41.9
2020	1-3	4.8	28.6	66.6	-61.8	3.1	21.2	75.6	-72.5	5.7	32.3	62.0	-56.3
	4-6	2.6	11.3	86.0	-83.4	3.3	9.6	87.1	-83.8	2.3	12.3	85.5	-83.2
	7-9	4.3	17.0	78.8	-74.5	4.8	13.2	82.0	-77.2	4.1	18.7	77.2	-73.1
	10-12	5.7	24.4	69.8	-64.1	7.5	23.0	69.5	-62.0	4.9	25.1	70.0	-65.1

2020年10-12月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2019	4-6	24.1	32.8	43.0	-18.9	25.4	28.9	45.7	-20.3	23.4	35.0	41.5	-18.1
	7-9	22.1	32.7	45.1	-23.0	23.6	27.1	49.2	-25.6	21.3	35.9	42.9	-21.6
	10-12	19.1	30.0	50.9	-31.8	19.4	24.8	55.8	-36.4	19.0	32.4	48.6	-29.6
2020	1-3	13.4	25.5	61.1	-47.7	11.8	21.0	67.2	-55.4	14.1	27.8	58.1	-44.0
	4-6	7.0	10.5	82.5	-75.5	9.6	6.7	83.7	-74.1	5.7	12.4	81.8	-76.1
	7-9	7.1	12.1	80.8	-73.7	5.8	6.8	87.4	-81.6	7.8	14.6	77.6	-69.8
	10-12	5.1	16.6	78.3	-73.2	3.7	13.1	83.2	-79.5	5.8	18.3	75.9	-70.1

2020年10-12月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期		輸 出 向 け			
		増加	変らず	減少	DI
2019	4-6	8.2	60.0	31.8	-23.6
	7-9	5.4	67.0	27.7	-22.3
	10-12	12.4	55.1	32.6	-20.2
2020	1-3	7.9	54.4	37.7	-29.8
	4-6	5.9	40.3	53.8	-47.9
	7-9	7.1	41.6	51.3	-44.2
	10-12	5.2	43.5	51.3	-46.1

2020年10-12月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				非製造業のうち 建設業のみ			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2019	4-6	22.9	34.1	43.0	-20.1	22.4	31.6	45.9	-23.5	24.2	41.9	33.9	-9.7
	7-9	20.2	37.7	42.0	-21.8	20.4	32.7	46.9	-26.5	19.7	54.1	26.2	-6.5
	10-12	20.1	30.8	49.1	-29.0	16.7	30.2	53.1	-36.4	29.0	32.3	38.7	-9.7
2020	1-3	14.2	28.5	57.3	-43.1	11.9	23.8	64.2	-52.3	20.9	41.8	37.3	-16.4
	4-6	9.7	16.1	74.2	-64.5	8.1	12.0	79.9	-71.8	14.3	28.6	57.1	-42.8
	7-9	7.8	11.6	80.6	-72.8	6.8	6.8	86.4	-79.6	10.4	25.4	64.2	-53.8
	10-12	7.0	15.9	77.1	-70.1	4.2	13.6	82.2	-78.0	14.9	22.4	62.7	-47.8

2020年10-12月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2019	4-6	20.3	39.1	40.7	-20.4	21.0	29.2	49.7	-28.7	19.8	44.5	35.7	-15.9
	7-9	17.6	43.1	39.3	-21.7	19.7	31.3	49.0	-29.3	16.5	49.7	33.8	-17.3
	10-12	16.2	37.3	46.4	-30.2	16.7	23.5	59.9	-43.2	16.1	43.7	40.3	-24.2
2020	1-3	10.7	33.4	55.9	-45.2	7.8	21.9	70.3	-62.5	12.1	39.2	48.7	-36.6
	4-6	5.4	17.6	76.9	-71.5	7.1	9.5	83.3	-76.2	4.5	21.9	73.6	-69.1
	7-9	5.6	20.9	73.5	-67.9	5.7	7.8	86.5	-80.8	5.6	27.2	67.2	-61.6
	10-12	4.4	24.1	71.5	-67.1	4.7	13.1	82.2	-77.5	4.3	29.4	66.3	-62.0

2020年10-12月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2019	4-6	13.8	58.7	27.5	-13.7	17.3	51.3	31.4	-14.1	10.2	66.3	23.5	-13.3
	7-9	14.2	57.0	28.8	-14.6	15.7	55.0	29.3	-13.6	12.8	59.0	28.2	-15.4
	10-12	18.0	51.9	30.1	-12.1	22.0	44.7	33.3	-11.3	14.4	58.3	27.2	-12.8
2020	1-3	12.7	53.7	33.6	-20.9	16.0	51.3	32.6	-16.6	9.7	55.8	34.5	-24.8
	4-6	14.9	44.0	41.1	-26.2	18.9	42.2	38.8	-19.9	11.0	45.7	43.3	-32.3
	7-9	13.1	42.3	44.6	-31.5	15.8	36.8	47.4	-31.6	10.5	47.5	42.0	-31.5
	10-12	9.8	47.9	42.2	-32.4	10.6	43.9	45.5	-34.9	9.1	51.8	39.1	-30.0

2020年10-12月は見通し、その他は実績

製品販売価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2019	4-6	23.1	62.6	14.3	8.8	20.3	68.0	11.7	8.6	24.6	59.7	15.7	8.9
	7-9	17.3	64.2	18.5	-1.2	16.8	63.5	19.8	-3.0	17.6	64.6	17.8	-0.2
	10-12	23.8	58.3	17.9	5.9	20.4	60.5	19.1	1.3	25.4	57.3	17.3	8.1
2020	1-3	14.5	62.4	23.1	-8.6	12.4	68.6	19.1	-6.7	15.6	59.3	25.1	-9.5
	4-6	6.2	61.9	31.9	-25.7	4.8	72.2	23.0	-18.2	7.0	56.5	36.5	-29.5
	7-9	9.9	59.4	30.7	-20.8	5.8	63.4	30.9	-25.1	11.9	57.5	30.6	-18.7
	10-12	8.2	61.9	29.9	-21.7	5.8	65.6	28.6	-22.8	9.3	60.1	30.6	-21.3

2020年10-12月は見通し、その他は実績

原材料仕入価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2019	4-6	50.2	44.6	5.3	44.9	51.0	42.3	6.6	44.4	49.7	45.8	4.5	45.2
	7-9	41.3	51.4	7.2	34.1	46.0	46.0	8.1	37.9	38.7	54.5	6.8	31.9
	10-12	43.6	48.3	8.1	35.5	44.4	46.3	9.3	35.1	43.3	49.2	7.6	35.7
2020	1-3	36.0	54.0	9.9	26.1	35.8	53.4	10.9	24.9	36.2	54.4	9.5	26.7
	4-6	20.3	62.1	17.5	2.8	21.9	65.7	12.4	9.5	19.5	60.3	20.3	-0.8
	7-9	24.7	60.0	15.3	9.4	20.8	65.6	13.5	7.3	26.6	57.2	16.2	10.4
	10-12	21.0	63.4	15.6	5.4	20.6	68.8	10.6	10.0	21.1	60.8	18.1	3.0

2020年10-12月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2019	4-6	10.9	50.3	38.8	-27.9	12.8	48.5	38.8	-26.0	9.9	51.3	38.8	-28.9
	7-9	9.7	50.1	40.2	-30.5	11.3	47.2	41.5	-30.2	8.8	51.7	39.5	-30.7
	10-12	9.5	46.6	43.9	-34.4	11.6	45.1	43.3	-31.7	8.5	47.3	44.2	-35.7
2020	1-3	5.8	43.4	50.8	-45.0	4.1	42.0	53.9	-49.8	6.7	44.1	49.2	-42.5
	4-6	4.9	26.2	68.9	-64.0	5.7	23.4	70.8	-65.1	4.5	27.7	67.8	-63.3
	7-9	4.8	29.2	66.0	-61.2	4.2	25.9	69.8	-65.6	5.0	30.7	64.2	-59.2
	10-12	6.5	34.4	59.1	-52.6	7.0	31.0	62.0	-55.0	6.3	35.9	57.7	-51.4

2020年10-12月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2019	4-6	7.5	74.5	18.0	-10.5	7.2	75.8	17.0	-9.8	7.6	73.8	18.6	-11.0
	7-9	6.5	74.3	19.2	-12.7	7.1	74.1	18.8	-11.7	6.2	74.4	19.4	-13.2
	10-12	7.8	69.2	23.1	-15.3	6.2	71.6	22.2	-16.0	8.5	68.1	23.4	-14.9
2020	1-3	5.5	66.0	28.5	-23.0	5.8	62.8	31.4	-25.6	5.4	67.5	27.1	-21.7
	4-6	4.4	48.8	46.8	-42.4	4.9	49.5	45.6	-40.7	4.2	48.4	47.4	-43.2
	7-9	5.1	56.3	38.6	-33.5	3.7	59.5	36.8	-33.1	5.8	54.8	39.4	-33.6
	10-12	4.5	58.4	37.2	-32.7	5.3	59.9	34.8	-29.5	4.0	57.7	38.3	-34.3

2020年10-12月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI

(ポイント)

借入れ難易度DI

(ポイント)

期	全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2019	4-6	17.9	71.3	10.7	7.2	18.8	71.2	9.9	8.9	17.4	71.4	11.1	6.3
	7-9	14.8	74.3	10.9	3.9	16.0	75.3	8.8	7.2	14.1	73.8	12.1	2.0
	10-12	16.1	73.5	10.4	5.7	16.8	70.8	12.4	4.4	15.8	74.8	9.5	6.3
2020	1-3	14.7	72.4	12.9	1.8	12.8	73.4	13.8	-1.0	15.6	71.9	12.5	3.1
	4-6	20.5	64.4	15.1	5.4	21.9	64.7	13.4	8.5	19.8	64.3	15.9	3.9
	7-9	16.7	70.4	12.9	3.8	17.8	70.8	11.4	6.4	16.2	70.2	13.6	2.6
	10-12	12.1	71.1	16.8	-4.7	13.6	72.8	13.6	0.0	11.4	70.3	18.3	-6.9

2020年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

設備投資実施

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2019	4-6	31.2	68.8	35.1	64.9	29.1	70.9
	7-9	32.8	67.2	40.7	59.3	28.4	71.6
	10-12	35.0	65.0	46.0	54.0	29.8	70.2
2020	1-3	30.4	69.6	38.9	61.1	26.2	73.8
	4-6	27.3	72.7	33.0	67.0	24.2	75.8
	7-9	29.2	70.8	32.8	67.2	27.4	72.6
10-12	28.7	71.3	33.7	66.3	26.3	73.7	

(%)

2020年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

設備投資意欲DI

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2019	4-6	9.0	60.2	30.8	-21.8	8.8	60.1	31.1	-22.3	9.1	60.3	30.6	-21.5
	7-9	8.0	60.4	31.5	-23.5	9.8	54.9	35.2	-25.4	7.0	63.6	29.4	-22.4
	10-12	5.5	61.7	32.8	-27.3	6.9	58.5	34.6	-27.7	4.9	63.1	32.0	-27.1
2020	1-3	6.2	49.3	44.5	-38.3	5.3	47.1	47.6	-42.3	6.6	50.4	43.0	-36.4
	4-6	3.0	27.5	69.5	-66.5	1.9	25.7	72.3	-70.4	3.6	28.4	68.0	-64.4
	7-9	3.0	38.2	58.9	-55.9	3.2	38.0	58.8	-55.6	2.8	38.3	58.9	-56.1
	10-12	4.1	40.9	55.0	-50.9	5.9	42.2	51.9	-46.0	3.2	40.3	56.6	-53.4

2020年10-12月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI
2019	4-6	3.3	49.5	47.2	-43.9	5.6	54.6	39.8	-34.2	2.0	46.8	51.3	-49.3
	7-9	5.1	50.5	44.4	-39.3	9.6	52.5	37.9	-28.3	2.6	49.3	48.1	-45.5
	10-12	4.9	51.6	43.6	-38.7	10.5	58.6	30.9	-20.4	2.3	48.3	49.4	-47.1
2020	1-3	7.6	53.7	38.7	-31.1	12.5	58.9	28.6	-16.1	5.2	51.2	43.7	-38.5
	4-6	21.7	57.3	21.0	0.7	35.7	52.9	11.4	24.3	14.2	59.6	26.1	-11.9
	7-9	16.4	62.7	20.9	-4.5	29.8	59.7	10.5	19.3	9.9	64.2	25.9	-16.0
10-12		15.5	64.9	19.5	-4.0	26.5	63.5	10.1	16.4	10.3	65.6	24.1	-13.8

2020年10-12月は見通し、その他は実績

*DIについて

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るといふ観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期 トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和2年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難 易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	8.9	1.8	3.7	-8.3	3.6	-5.3	4.9	6.6	2.8	8.9	-1.6	1.9	10.6	-5.2
	製造業	6.6	-7.5	3.7	-7.8	-4.6	-11.7	-6.9	-2.2	-0.5	7.6	-2.1	-0.2	14.8	-5.0
	非製造業	10.1	6.3		-11.0	7.5	0.8	10.8	11.2	4.1	9.6	-1.3	3.2	8.3	-4.1
4区分	製造業	6.6	-7.5	3.7	-7.8	-4.6	-11.7	-6.9	-2.2	-0.5	7.6	-2.1	-0.2	14.8	-5.0
	建設業	11.1	-15.3		-11.0	-9.0	11.2	0.4	6.0	1.1	-6.3	3.3	5.2	6.4	-6.7
	商業	10.7	7.5			6.5	-3.6	13.2	19.8	7.4	15.8	4.9	3.0	9.0	-8.3
	サービス業	9.3	13.2			14.1		12.8	6.4	3.5	11.2	-7.1	2.1	9.0	0.0
業種別	食品	18.0	7.1	-12.9	9.3	4.9	-23.5	15.9	-21.5	18.0	10.4	5.7	19.5	21.2	1.7
	繊維・衣服	11.2	-22.2	-11.6	-22.2	-11.2	-56.2	0.0	16.6	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5	30.1	0.0
	木材・家具	10.7	10.7	0.0	20.3	10.7	10.7	-3.6	34.5	-9.6	19.0	0.0	-11.9	28.8	-17.9
	紙・パルプ・印刷	-3.8	-21.0	-25.0	0.0	-15.7	23.0	-10.5	0.0	-10.6	-5.2	-28.4	-5.3	-16.7	5.2
	化学・プラスチック	24.3	-6.0	-5.6	-10.2	-6.0	7.1	-13.8	-5.3	-1.8	18.4	-9.7	4.6	17.1	-18.6
	窯業土石	-9.0	-32.2	-9.8	-25.1	-27.7	-31.6	-8.3	-18.6	-18.1	2.1	5.3	-10.1	9.1	-8.9
	金属製品	0.0	3.2	12.2	-9.6	0.0	-25.8	-12.9	16.1	23.3	20.9	3.3	-6.5	25.8	-2.9
	機械	7.8	-3.5	14.8	-10.3	2.1	-2.1	-10.1	-12.8	-7.2	3.0	3.6	5.1	9.9	-2.0
	建設	11.1	-15.3		-11.0	-9.0	11.2	0.4	6.0	1.1	-6.3	3.3	5.2	6.4	-6.7
	運輸・通信	12.1	14.3			18.0		1.2	13.5	17.0	9.8	-5.6	-3.6	18.7	-3.1
	卸売	2.2	-6.0			10.7	-10.6	-0.8	0.2	-6.3	8.5	1.9	1.3	5.3	10.7
	小売	15.6	16.5			5.2	-0.6	18.0	27.8	14.6	16.4	3.4	4.9	16.1	-18.4
	飲食店	13.4	5.9			0.0	7.8	25.0	29.8	17.6	35.0	18.8	0.0	-11.3	-18.1
	サービス(余暇関連)	10.7	14.2			14.2		42.9	21.3	7.2	28.5	-25.4	14.3	16.8	-14.6
	サービス(企業関連)	8.0	12.5			12.3		9.2	1.3	-1.5	7.4	-3.4	1.0	4.4	4.1

今期 トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和2年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難 易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-74.5	-73.7	-44.2	-72.8	-67.9	-31.5	-20.8	9.4	-61.2	-33.5	3.8	29.2	-55.9	-4.5
	製造業	-77.2	-81.6	-44.2	-79.6	-80.8	-31.6	-25.1	7.3	-65.6	-33.1	6.4	32.8	-55.6	19.3
	非製造業	-73.1	-69.8		-53.8	-61.6	-31.5	-18.7	10.4	-59.2	-33.6	2.6	27.4	-56.1	-16.0
4区分	製造業	-77.2	-81.6	-44.2	-79.6	-80.8	-31.6	-25.1	7.3	-65.6	-33.1	6.4	32.8	-55.6	19.3
	建設業	-53.7	-56.7		-53.8	-56.1	-9.7	-16.5	32.8	-31.3	-11.9	27.3	25.8	-42.2	-33.4
	商業	-81.1	-78.4			-70.5	-41.3	-19.0	4.3	-63.3	-36.6	0.7	21.9	-62.8	-11.7
	サービス業	-74.2	-68.2			-56.9		-19.4	6.9	-65.9	-39.1	-4.8	31.9	-55.8	-13.1
業種別	食品	-64.7	-62.5	-70.0	-64.7	-64.7	-23.5	-5.8	17.7	-64.7	-37.5	20.0	41.2	-47.0	23.5
	繊維・衣服	-88.8	-77.8	-54.5	-77.8	-77.8	-44.4	-33.3	38.8	-66.6	-38.8	0.0	16.7	-58.8	22.2
	木材・家具	-75.0	-75.0	-66.7	-58.3	-75.0	-25.0	-25.0	41.7	-66.7	-16.7	8.4	16.7	-25.0	25.0
	紙・パルプ・印刷	-72.2	-89.4	-25.0	-84.2	-89.4	-15.8	-26.3	-5.2	-57.9	-26.3	10.5	26.3	-77.8	31.5
	化学・プラスチック	-63.2	-89.4	-66.7	-89.4	-89.4	-26.3	-26.3	-5.3	-68.4	-31.6	-5.3	42.1	-57.9	10.6
	窯業土石	-90.9	-91.3	-41.1	-87.0	-91.3	-36.4	-17.4	8.7	-72.7	-45.5	-13.7	21.7	-54.5	-4.4
	金属製品	-83.9	-80.7	-31.6	-70.9	-77.4	-32.3	-25.8	12.9	-46.7	-29.1	10.0	38.7	-48.4	10.0
	機械	-75.0	-81.1	-36.4	-86.6	-79.2	-36.6	-30.8	-9.5	-75.0	-33.9	14.0	39.6	-60.8	30.2
	建設	-53.7	-56.7		-53.8	-56.1	-9.7	-16.5	32.8	-31.3	-11.9	27.3	25.8	-42.2	-33.4
	運輸・通信	-70.3	-62.2			-44.5		-27.0	-10.8	-59.5	-43.2	-14.7	40.5	-46.0	-25.0
	卸売	-93.6	-87.2			-51.0	-44.6	-13.3	10.6	-74.4	-31.9	6.3	14.9	-76.1	4.3
	小売	-72.4	-69.4			-76.0	-35.1	-26.7	-4.0	-52.0	-34.7	-2.8	23.0	-51.4	-22.0
	飲食店	-86.6	-94.1			-100.0	-58.8	0.0	23.6	-82.4	-58.8	0.0	37.5	-80.0	-11.8
	サービス(余暇関連)	-85.7	-82.2			-82.2		-17.8	17.8	-82.1	-60.8	-21.4	46.4	-67.8	-10.7
	サービス(企業関連)	-72.8	-66.9			-54.9		-17.5	9.7	-64.3	-33.1	1.6	26.2	-56.1	-10.3

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和2年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	10.4	0.5	-1.9	2.7	0.8	-0.9	-0.9	-4.0	8.6	0.8	-8.5	-0.5	5.0	0.5
	製造業	15.2	2.1	-1.9	1.6	3.3	-3.3	2.3	2.7	10.6	3.6	-6.4	0.9	9.6	-2.9
	非製造業	8.0	-0.3		6.0	-0.4	1.5	-2.6	-7.4	7.8	-0.7	-9.5	-1.1	2.7	2.2
4区分	製造業	15.2	2.1	-1.9	1.6	3.3	-3.3	2.3	2.7	10.6	3.6	-6.4	0.9	9.6	-2.9
	建設業	3.7	8.9		6.0	6.1	-5.1	-3.2	-17.7	-0.5	-6.2	-10.7	-6.1	-6.2	0.6
	商業	1.8	-0.1			2.9	4.5	-3.3	-6.5	2.9	-1.5	-9.7	-3.4	4.0	2.1
	サービス業	13.9	-3.7			-5.2		-1.5	-4.3	14.3	2.2	-9.1	2.1	4.5	2.6
業種別	食品	-5.9	-14.0	-2.7	-11.8	-11.8	-5.9	-0.1	5.8	0.0	12.5	0.0	11.7	11.7	0.0
	繊維・衣服	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.1	5.6	-16.6	5.5	-5.6	-16.7	0.0	0.0	-4.6
	木材・家具	0.0	0.0	0.0	-16.7	8.3	8.4	0.0	0.0	-8.3	0.0	-25.1	25.0	8.3	-16.6
	紙・パルプ・印刷	33.3	0.5	10.7	-4.7	0.5	-6.4	4.1	5.2	13.5	8.7	6.2	-9.6	22.2	-3.8
	化学・プラスチック	26.3	15.7	0.0	15.7	15.7	5.3	5.3	-5.8	24.0	10.6	-10.5	0.0	15.8	-0.1
	窯業土石	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	12.9	13.0	13.6	0.0	-9.1	10.1	4.5	8.7
	金属製品	25.9	13.0	0.0	9.6	16.1	-12.8	-3.2	3.3	0.0	-0.9	0.3	-9.7	6.4	-3.4
	機械	15.0	-1.9	-6.5	3.6	-1.9	-1.8	0.0	5.6	19.2	5.6	-6.1	-1.9	9.8	-5.7
	建設	3.7	8.9		6.0	6.1	-5.1	-3.2	-17.7	-0.5	-6.2	-10.7	-6.1	-6.2	0.6
	運輸・通信	24.3	-10.8			-5.5		2.7	5.4	8.1	0.0	-5.3	9.5	5.5	0.7
	卸売	2.3	-8.6			-8.6	5.5	-7.9	-6.4	10.5	0.0	-10.6	-2.1	7.1	2.1
	小売	3.5	2.7			6.7	2.2	2.7	-2.6	-1.3	-1.3	-2.9	0.6	2.8	2.2
	飲食店	-6.7	11.7			17.6	11.8	-17.6	-23.6	0.0	-5.9	-35.3	-25.0	0.0	0.1
	サービス(余暇関連)	7.1	-7.1			-7.1		3.6	0.1	21.4	14.3	-7.2	-14.3	7.1	-3.6
	サービス(企業関連)	12.3	-0.9			-4.6		-4.0	-8.1	14.7	0.0	-10.4	3.6	3.6	4.7

来期トレンドシート(原数値)

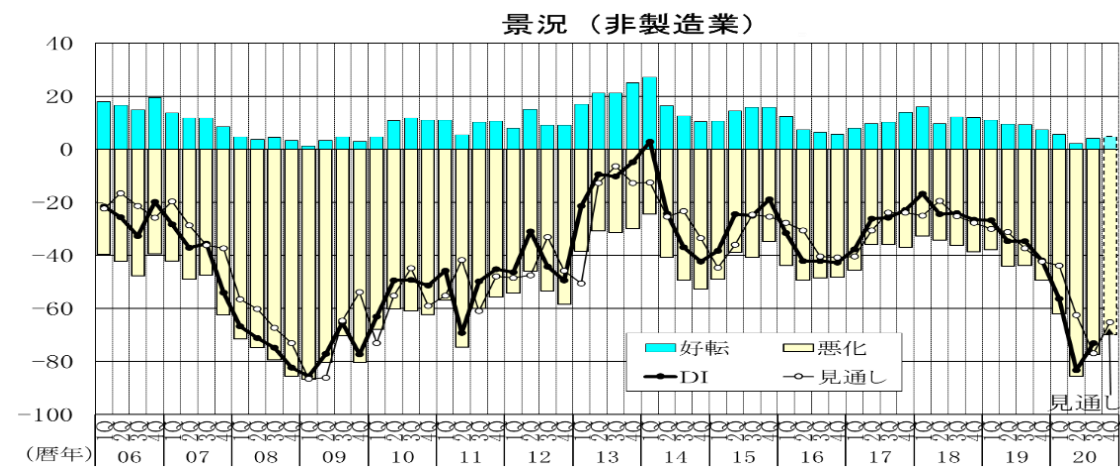
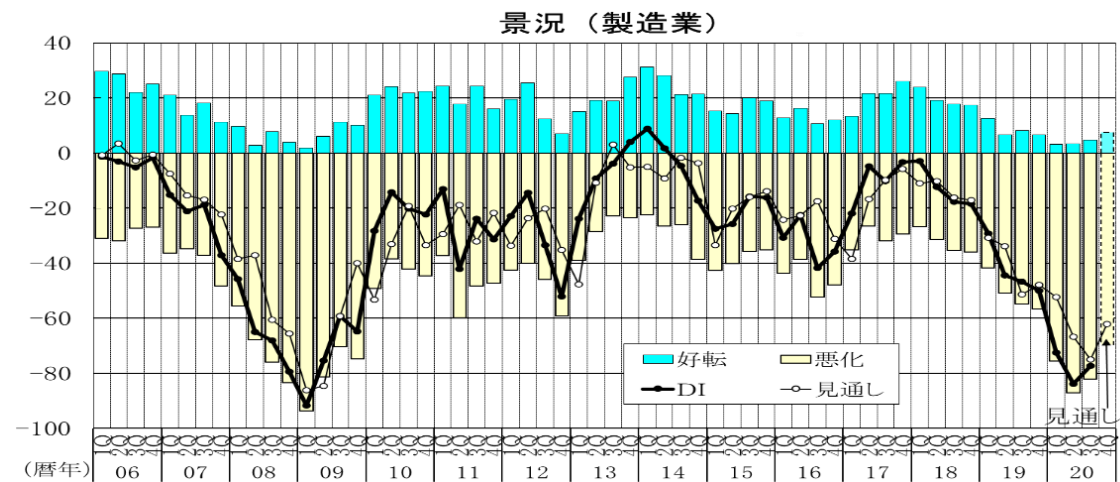
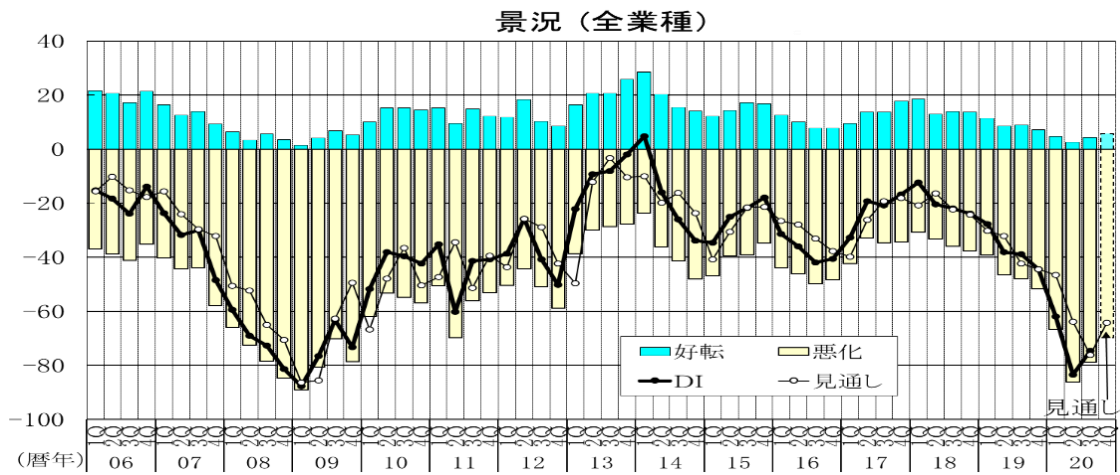
*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

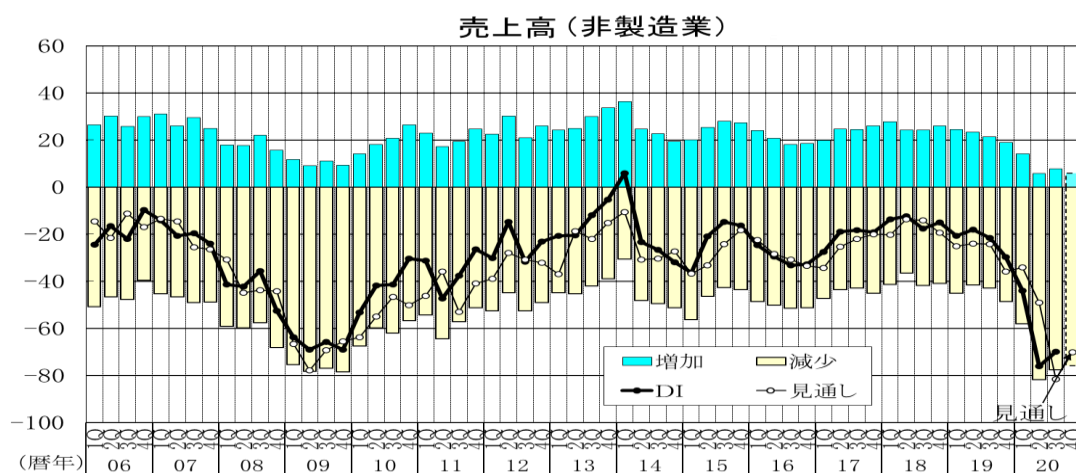
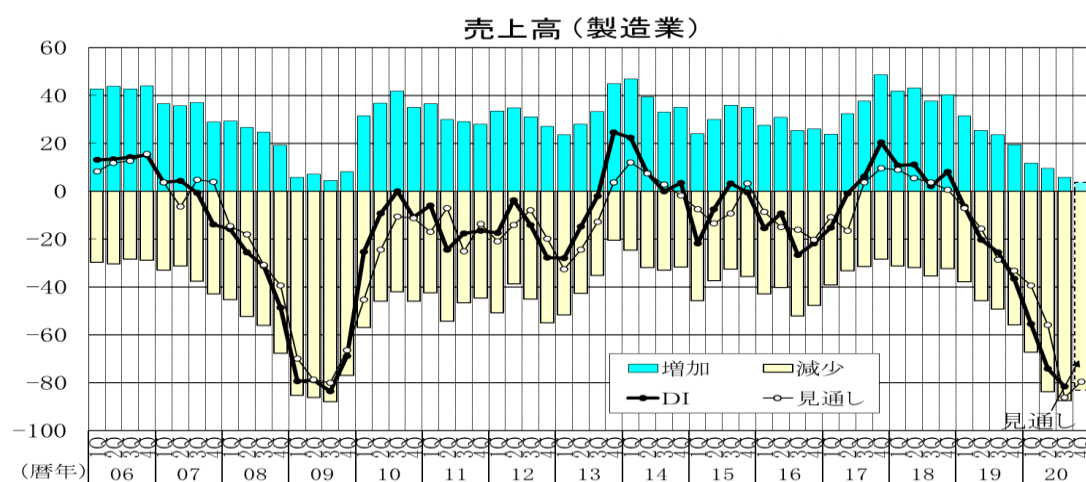
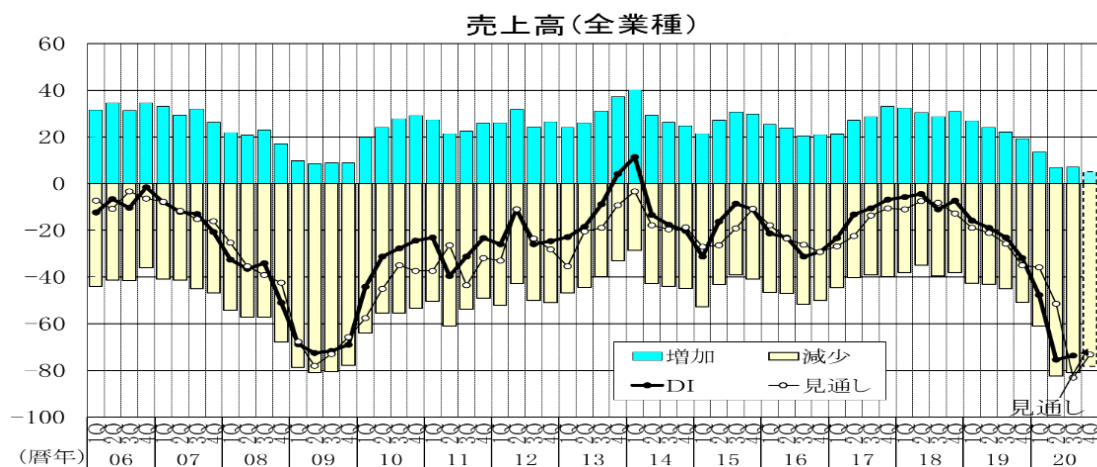
令和2年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-64.1	-73.2	-46.1	-70.1	-67.1	-32.4	-21.7	5.4	-52.6	-32.7	-4.7	28.7	-50.9	-4.0
	製造業	-62.0	-79.5	-46.1	-78.0	-77.5	-34.9	-22.8	10.0	-55.0	-29.5	0.0	33.7	-46.0	16.4
	非製造業	-65.1	-70.1		-47.8	-62.0	-30.0	-21.3	3.0	-51.4	-34.3	-6.9	26.3	-53.4	-13.8
4区分	製造業	-62.0	-79.5	-46.1	-78.0	-77.5	-34.9	-22.8	10.0	-55.0	-29.5	0.0	33.7	-46.0	16.4
	建設業	-50.0	-47.8		-47.8	-50.0	-14.8	-19.7	15.1	-31.8	-18.1	16.6	19.7	-48.4	-32.8
	商業	-79.3	-78.5			-67.6	-36.8	-22.3	-2.2	-60.4	-38.1	-9.0	18.5	-58.8	-9.6
	サービス業	-60.3	-71.9			-62.1		-20.9	2.6	-51.6	-36.9	-13.9	34.0	-51.3	-10.5
業種別	食品	-70.6	-76.5	-72.7	-76.5	-76.5	-29.4	-5.9	23.5	-64.7	-25.0	20.0	52.9	-35.3	23.5
	繊維・衣服	-83.3	-77.8	-54.5	-77.8	-77.8	-55.5	-27.7	22.2	-61.1	-44.4	-16.7	16.7	-58.8	17.6
	木材・家具	-75.0	-75.0	-66.7	-75.0	-66.7	-16.6	-25.0	41.7	-75.0	-16.7	-16.7	41.7	-16.7	8.4
	紙・パルプ・印刷	-38.9	-88.9	-14.3	-88.9	-88.9	-22.2	-22.2	0.0	-44.4	-17.6	16.7	16.7	-55.6	27.7
	化学・プラスチック	-36.9	-73.7	-66.7	-73.7	-73.7	-21.0	-21.0	-11.1	-44.4	-21.0	-15.8	42.1	-42.1	10.5
	窯業土石	-81.9	-91.3	-41.1	-87.0	-91.3	-31.9	-4.5	21.7	-59.1	-45.5	-22.8	31.8	-50.0	4.3
	金属製品	-58.0	-67.7	-31.6	-61.3	-61.3	-45.1	-29.0	16.2	-46.7	-30.0	10.3	29.0	-42.0	6.6
	機械	-60.0	-83.0	-42.9	-83.0	-81.1	-38.4	-30.8	-3.9	-55.8	-28.3	7.9	37.7	-51.0	24.5
	建設	-50.0	-47.8		-47.8	-50.0	-14.8	-19.7	15.1	-31.8	-18.1	16.6	19.7	-48.4	-32.8
	運輸・通信	-46.0	-73.0			-50.0		-24.3	-5.4	-51.4	-43.2	-20.0	50.0	-40.5	-24.3
	卸売	-91.3	-95.8			-59.6	-39.1	-21.2	4.2	-63.9	-31.9	-4.3	12.8	-69.0	6.4
	小売	-68.9	-66.7			-69.3	-32.9	-24.0	-6.6	-53.3	-36.0	-5.7	23.6	-48.6	-19.8
	飲食店	-93.3	-82.4			-82.4	-47.0	-17.6	0.0	-82.4	-64.7	-35.3	12.5	-80.0	-11.7
	サービス(余暇関連)	-78.6	-89.3			-89.3		-14.2	17.9	-60.7	-46.5	-28.6	32.1	-60.7	-14.3
	サービス(企業関連)	-60.5	-67.8			-59.5		-21.5	1.6	-49.6	-33.1	-8.8	29.8	-52.5	-5.6

<<参考資料>>

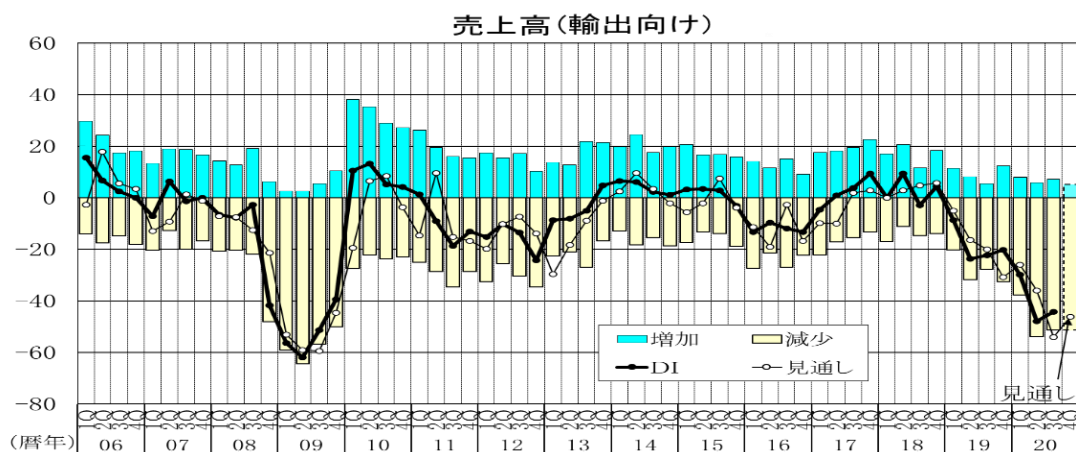
各種D I のグラフ

景況 DI

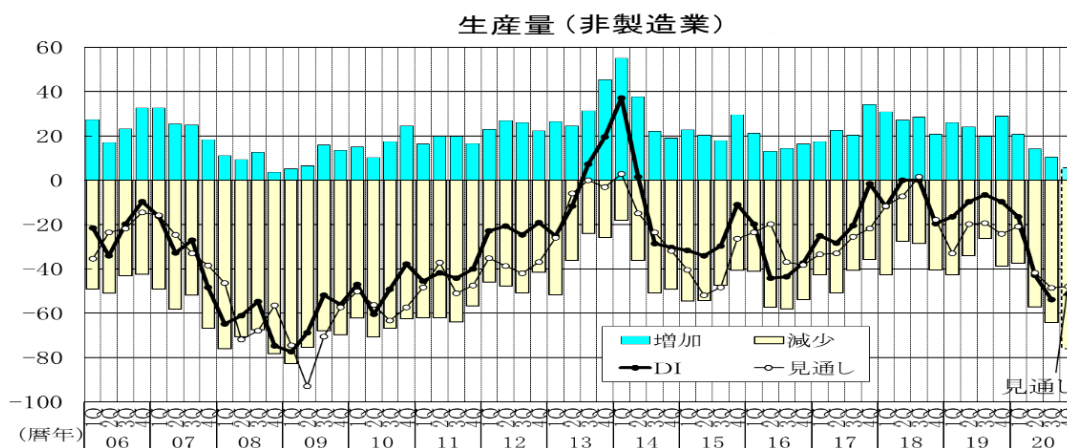
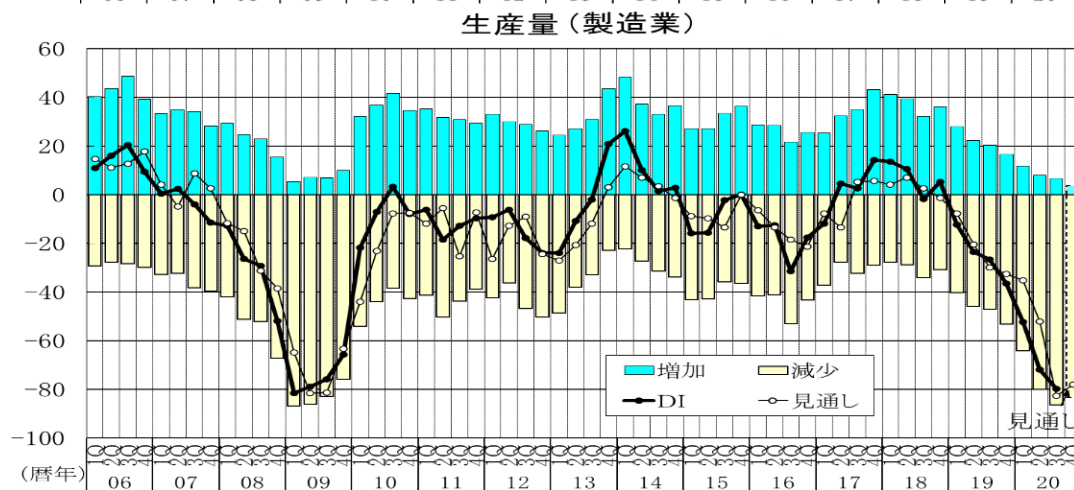
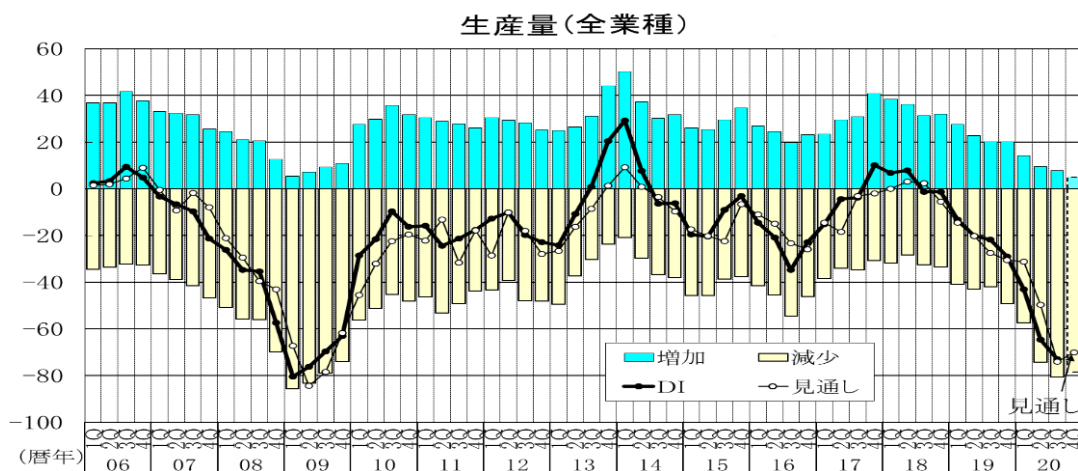


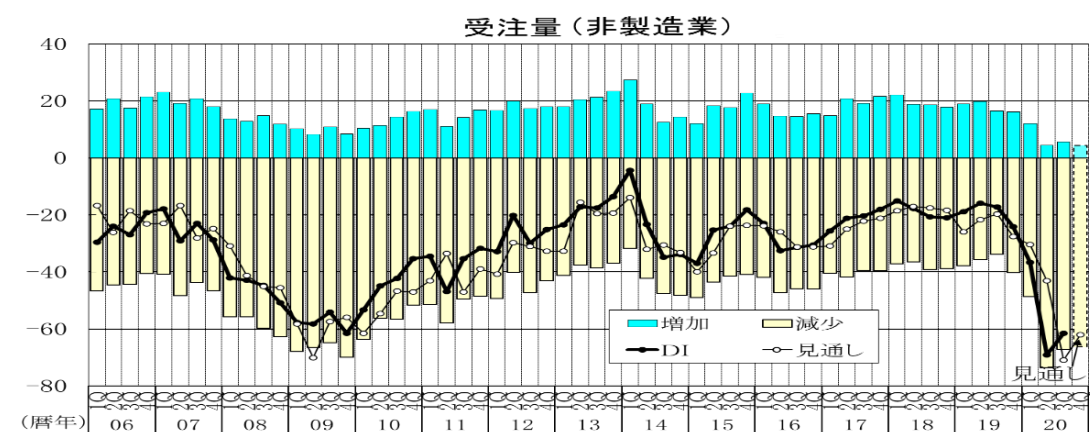
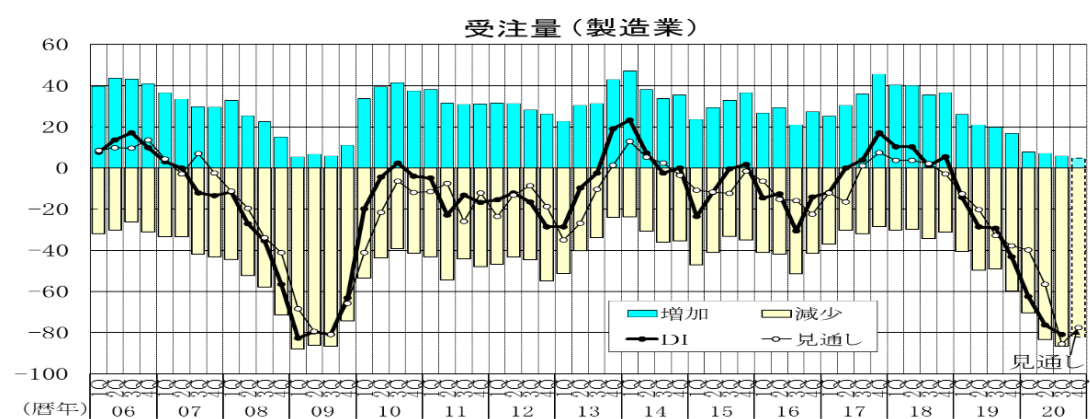
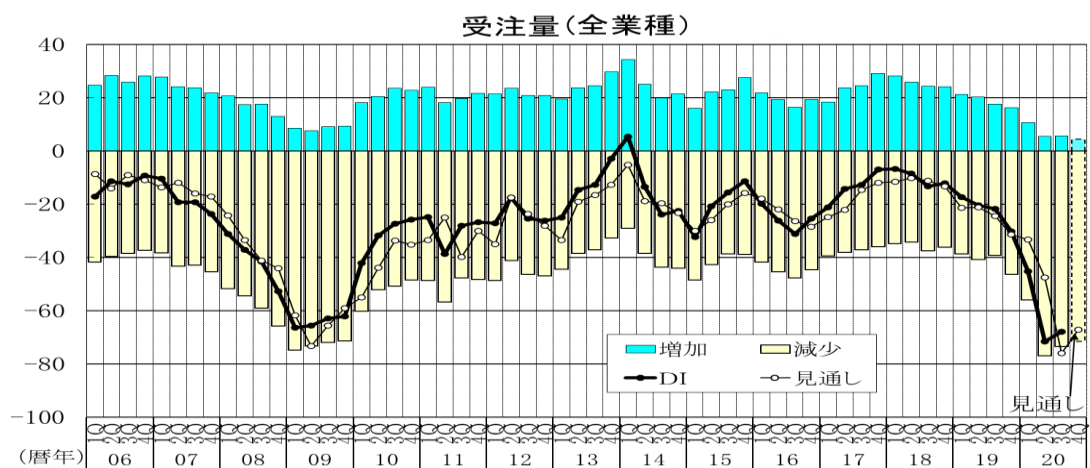


輸出DI

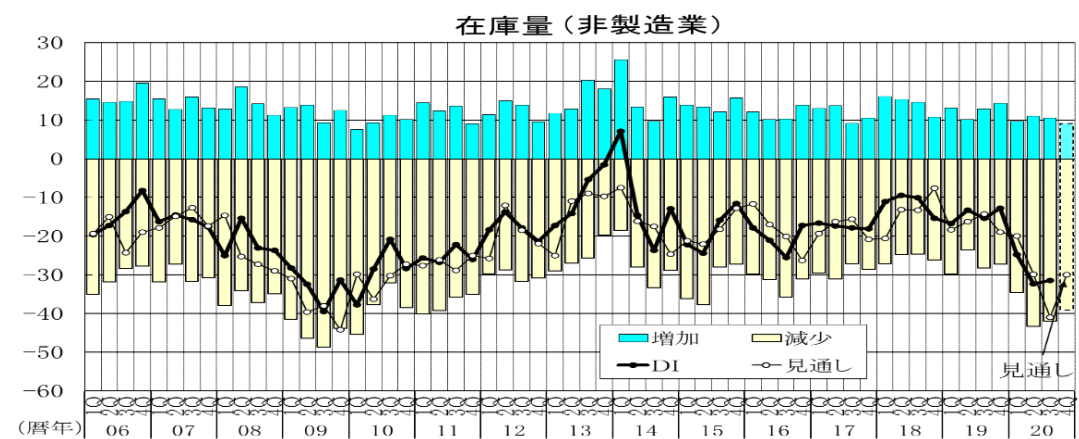
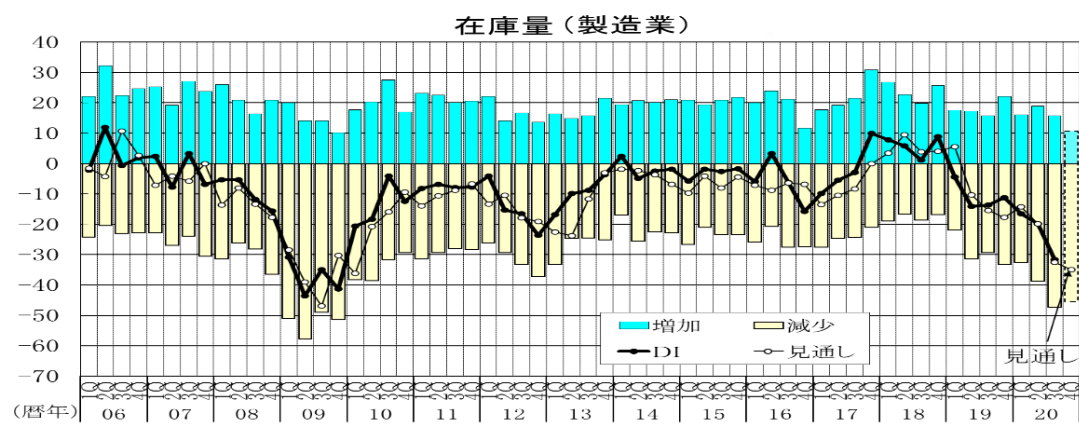
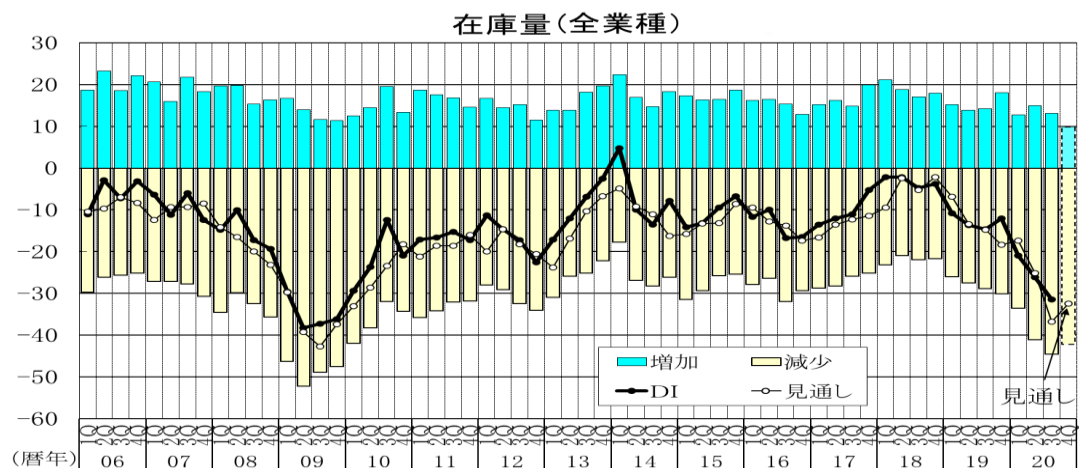


生産量DI

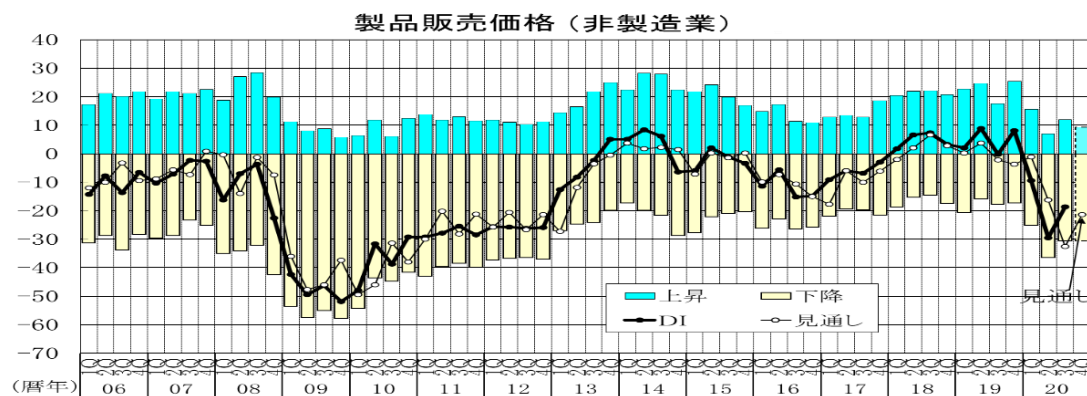
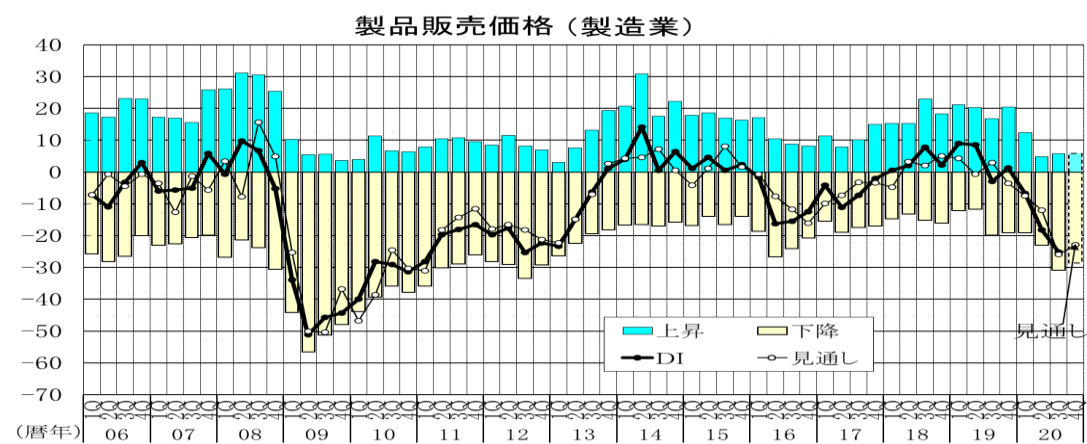
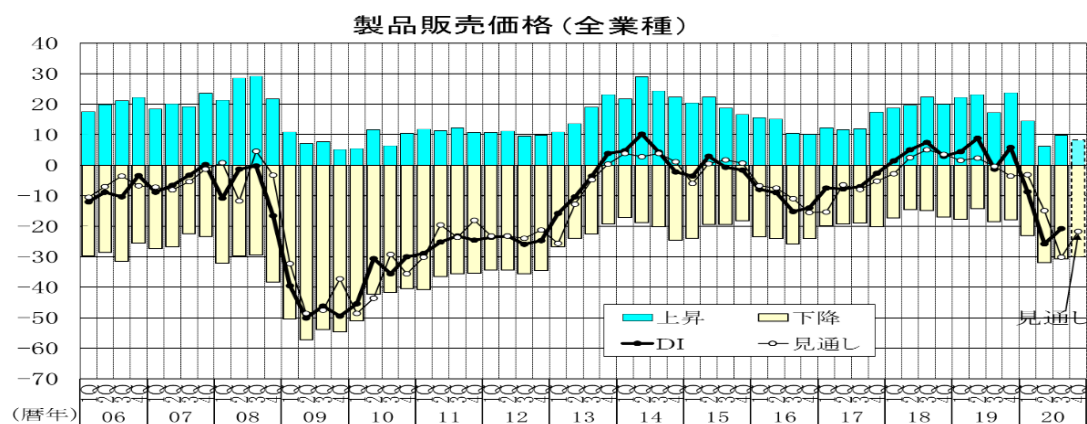




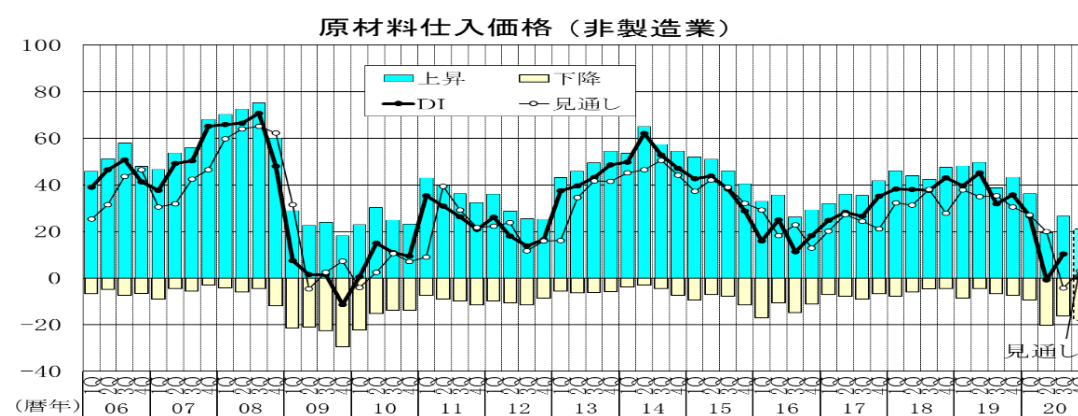
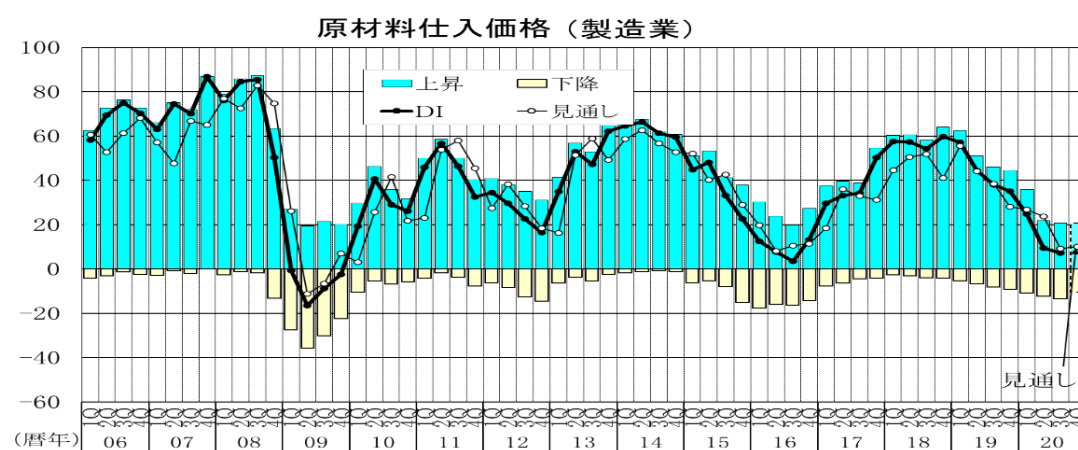
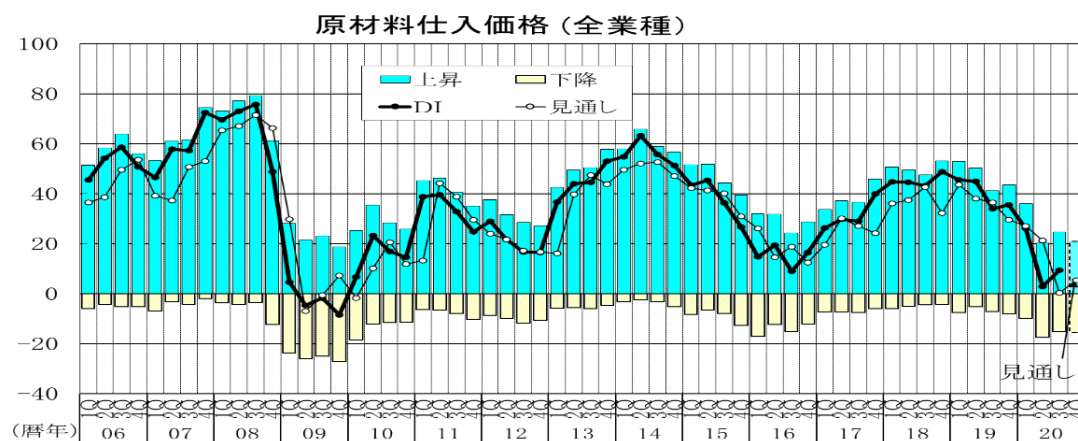
在庫量 DI

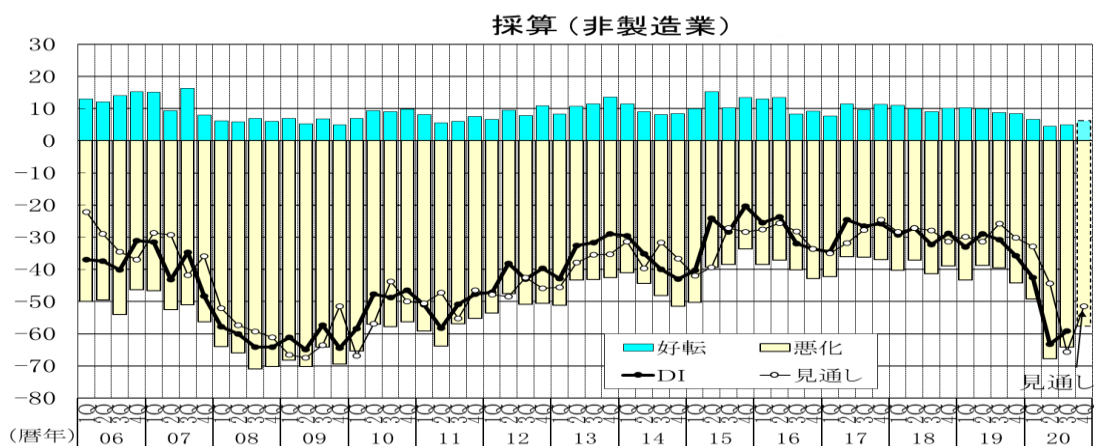
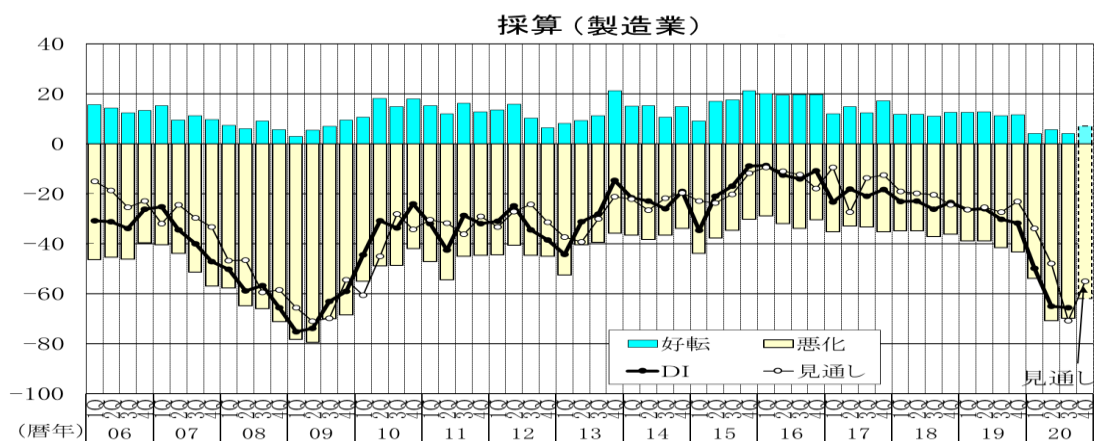
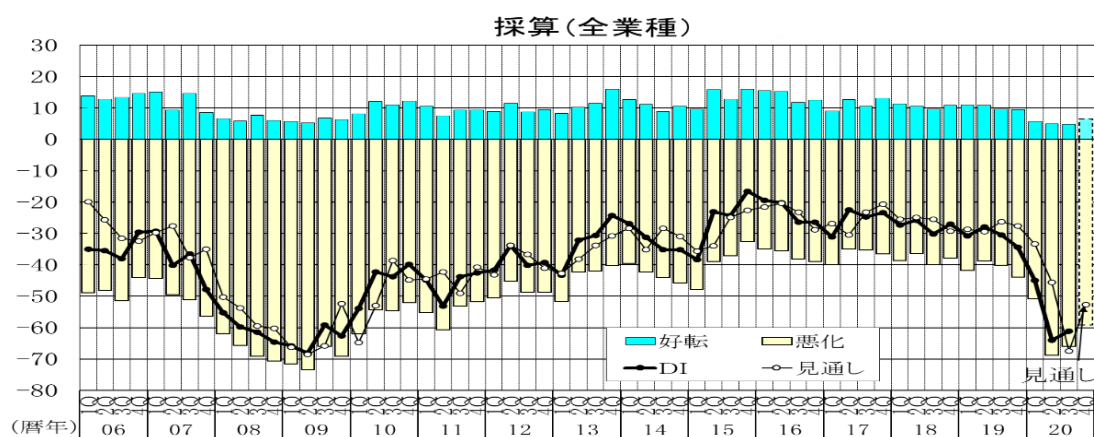


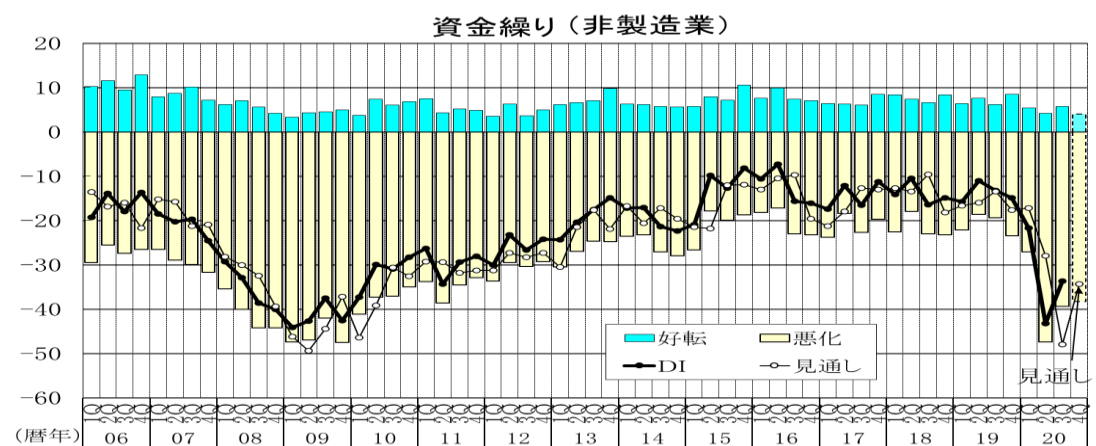
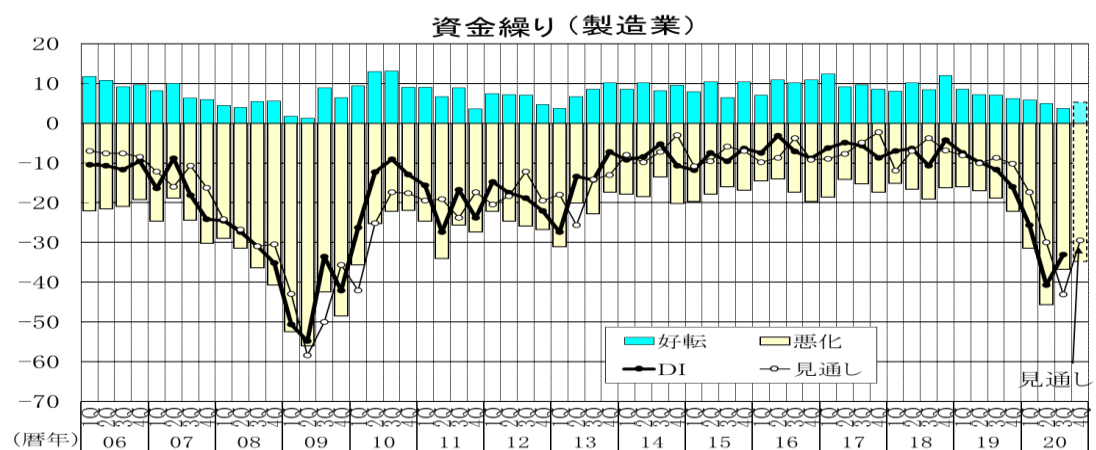
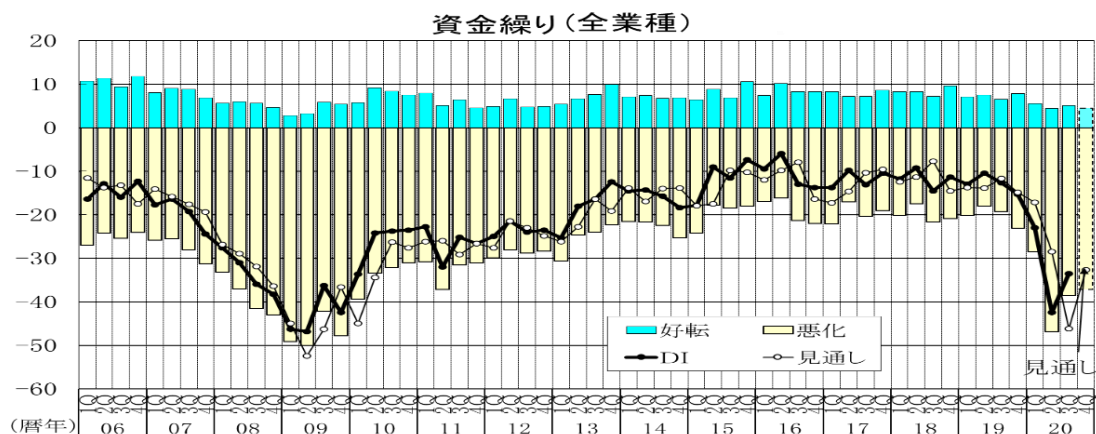
製品販売価格 DI



原材料仕入価格 DI







借入難易感DI

